

日本共産党区議会議員  
Japanese Communist Party

安藤たい作

区政報告 ニュース 第45号

# 歩行者や地域住民に優しいまちへ

## 「ハツ山公園通りに信号機の設置を」 「会」の皆さんと品川警察へ要請を行いました

十月末、北品川のハツ山アンダーパスが開通、にわかに交通量も増え始めています。11月8日、「横断歩道をつくる会」のみならずと一緒に、品川警察に信号機設置を求める要請に行きました。

十月末、北品川の「ハツ山アンダーパス」が開通。ハツ山公園通りから踏み切りの下を潜り、直接第一京浜国道に抜けることができるようになりました。しかし、それに伴い交通量は当然増加。地元に住む方からも「車が増えている」との声が上がっています。

### 横断歩道設置を 実現した住民の運動

もともとこの通りには横断歩道がありませんでしたが、設置要求が高まる中、03年11月に「横断歩道をつくる会」が結成。地元町会長や都営住宅自治会長との懇談、一〇〇筆を集めた署名活動、品川警察や区への交渉・申し入れ活動などを行い、05年に横断歩道設置が実現。信号機設置に関してはアンダーパス開通後の交通量を見て設置を検討する考えが示されていました。

### 信号機設置「期待して 待っていて欲しい」

会の皆さんと8名で行った申し入れには、品川警察から

交通規制係長さん以下3名が対応。具体的な計画図面も示しながら、「危険な状態と認識している。本庁の管制課に設置を上申した。都内で危険度が高い場所から予算化されるが、期待して待っていて欲しい」「押しボタン式を考えている。できた後に変更する事は可能」との回答がありました。

### 地域にお住まいの方に 優しい街づくりを

歩道の目の前には都営住宅があります。要請に参加した都営住宅在住の方は「70歳の敬老のお祝い対象は一五〇世帯になる位、高齢者が多いところ。車のスピードも上がり、今まで横断歩道はゆっくり渡ることができたが、ここ2、3日ですでになくなった」と訴えています。

横断歩道への信号機設置は緊急の課題になっています。引き続き、会の皆さんとも力合わせて住民に優しいまちづくりに全力をあげます。



【お知らせ】  
質問最後の追い込みのため、来週のニュースはお休みさせていただきます。よろしくお祈りします。

11月21日(水) 13時より

一般質問を  
します!!

内容は...

- ①「小規模校は問題」とレッテル貼り、非公開で進める学校統廃合はやめよ
- ②留守家庭児も障害児も毎日安心して通えるすまいるスクールに改善を
- ③「住まいは人権」貧困と格差広がる中、今こそ区営住宅の増設を

の、3本です!!

傍聴される方は、議会棟4F区議会事務局で傍聴券をもらって6F共産党控室へ。

漫画：安藤たい作

安藤たい作プロフィール '74年宮城県仙台市生まれ。国立宮城教育大卒。'98年漫画家を志し上京。'02年青年誌奨励賞受賞。'06年の区議補選で初当選。

安藤たい作ニュースは、「品川区議会における政務調査費の交付に関する規定」で定める用途基準「広報・活動費」に基づき、政務調査費によって発行されています。ご意見・ご感想をお寄せください。